



地下鉄だより

第36号

新型コロナウイルス感染症の流行による苦難を乗り越え、積極的な取り組みを再開しています。



安全を守りたい

感染症流行後は、座学で実施していた駅構内および列車火災対応の実技訓練を再開しました。

安全

安心・快適な空間を届けたい

マナーキャンペーンのほか、痴漢防止啓発活動、複乗防止啓発キャンペーンを8回にわたりおこないました。



上質なサービスを提供したい

雪まつり期間中、4年ぶりに大通駅とすすきの駅にインフォメーションカウンターを設置し、駅員が案内をおこないました。

サービス



私たちは、安全を第一とし、真心を込めたサービスを提供し、お客さまから信頼される企業として、豊かな社会づくりに貢献します。



一般財団法人

札幌市交通事業振興公社